

■宣言者：総務部長 吉田秋広

部の使命・方針

地方分権に対応する行政組織としての機能を十分に発揮し、行政サービスを向上させる機構・人事体制を構築する。
あわせて、その執行に係る財源等を確保し、健全財政を堅持するとともに、適正な管理・運営に努める。

平成24年度重点目標	目標の概要	達成基準	達成度
1 枠配当予算の実施 (財政の健全化)	経常経費②③の枠配当での予算編成を継続するとともに、臨時・政策経費の効率的かつ計画的な予算配当を確立する。	経常経費②は1%、③は3%を削減目標として配分する。臨時・政策経費は3か年実施計画と整合させて予算を編成する。	達成基準どおり
2 新内部情報系業務システムの導入	人事給与、財務会計、文書管理システムのリプレースを計画的に実施し、行政サービスの向上と事務の効率化、経費の節減を推進する。	25年4月の新システムへの移行に向けて、プロポーザルにより業者を選定、システムを構築し、導入作業を進める。	達成基準どおり
3 契約事務、業務工程監理徹底の仕組みづくり	適切な契約事務の執行を指導、管理するとともに、業務工程監理の精度向上の仕組みづくりを進める。	24年8月末までに発注業務等遂行計画書を取りまとめ、工程監理を強化するとともに、完了検査の立会い等を実施する。	達成基準どおり
4 市税収納率の向上	健全財政堅持のための自主財源の確保、税等負担の公平性の観点から、市税の収納率向上に取り組む。	目標収納率を現年度分0.5%アップ、滞納繰越分20%に設定し、策定する市税収納率向上計画書に基づいて取り組む。	達成基準をやや下回る